

生活支援 コーディネーター通信

社会福祉法人 当別町社会福祉協議会

Instagram follow me!!

社会福祉協議会の活動状況を公式Instagramでも発信しています!

@tobetsushakyo



No.4

2023年
11月1日発行

除雪支援に関する作戦会議

地域課題を考える作戦会議。今回は“除雪支援”について協議体メンバーで協議を行いました。町内会長、福祉委員、ケアマネジャー、建設課や介護課の方々が参加し、それぞれの立場から意見交換を行いました。

除雪に関する問題はすぐに解決できるわけではありません。なにかからできるのかを考え、関係機関で協議を続けていく重要性を感じました。



意見交換の様子



現状・課題

- 助け合いながらできているところもある。
- 住宅が増え、雪の捨て場が少ない。
- シルバー人材センターの除雪人員は、人材が足りないため、業者をお願いすることもある。
- 人材不足は、ある程度仕方がない問題である。

対応策（案）

- 雪の問題は、災害として備えをする時代かと思われる。各々が備蓄をするなど準備を呼びかける必要がある。
- 除雪に関する講習会の実施
- 除雪ボランティアを行ってくれる学生・団体を事前に取りまとめ、予定を組む。

新たなサロンが2つ誕生！

▼ きらり

日時 第1月曜日 / 10～13時(出入り自由)

場所 きらり工房(太美南町内会)

ひとこと 過去に陶芸教室を行っていた建物を活用しています。陶芸教室に通っていた方が多くいますが、通ってなかった方も大歓迎！

▼ 西町娯楽の会

日時 毎週火曜日 / 13～15時(出入り自由)

場所 西町会館

ひとこと お話するだけでもよし、カラオケをするもよし、自由に過ごせるようにしています。ご興味ある方はぜひご参加ください。



太美北町内会 “集いの場” をお手伝いしました

太美北町内会では、7月と9月に町内会員が集まる場として「脳トレ折り紙」と「体力測定会」を開催しました。折り紙ボランティア団体オリブさんや北海道医療大学の学生に協力をいただきました。

「脳トレ折り紙」では小学生以来に折り紙をしたという男性もいました。つい熱中して予定より多くの作品を作っていました。

体力測定会はリハビリの学生が行ってくれました。最後はレクリエーションをしたりと学生との交流機会となり、盛り上がりました。

同じ町内会でも初めて会う方もいたため、集まるというだけでも貴重な機会になったと思います。



懐かしの折り紙に苦戦しながらも、上手にできました！



学生が、筋力や歩行速度、アンケートを行いました！



太美北町内会長の木村純一さん



▲ スポーツ推進員としてボッチャの普及にも携わっている木村さん

太美北町内会長に インタビューしました！

－ 太美北町内会として集まろうと思ったきっかけを教えてください

太美地区は本町地区に比べて、各町内会単位での老人クラブなどの活動は少なく、外出機会の少ない高齢者が増えています。そういった方々の楽しみを増やすためにも、町内会での活動を始めてみたいと思いました。

－ これまで2回集まってみて、住民の反応はいかがでしたか？

同じ町内会でも顔を合わせたことがない方もいました。このような機会でも顔を合わすことができ良かったです。

民生委員や福祉委員に相談すると、町内会の方を呼んでくれました。折り紙をもっとやりたいという人が結構多く聞かれました。

－ 町内会としての今後の目標はありますか？

今後は、障がい者スポーツであるボッチャやモルックなどのスポーツも行ってみたいと思っています。

この集まりから、自主的なグループが増えると良いですね。

編集後記

今回の広報誌は、インタビュー記事を入れてみました。生活支援コーディネーターの活動の中で様々な方と接し、その方の思いも聞くと、皆さんに広めたいと思うようになりました。インタビューされたい方は、杉田までご連絡ください。

問い合わせ
当別町社会福祉協議会
当別町総合保健福祉センター「ゆとろ」内
生活支援コーディネーター 杉田
TEL(0133)-22-2301
FAX(0133)-22-0001